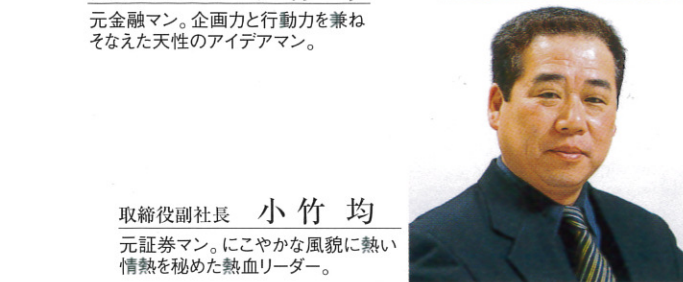


時代と、社会と、そしてあなたと。
共に喜びを分かち合える企業を目指します。



代表取締役社長 小竹 守
元金融マン。企画力と行動力を兼ね
そなえた天性のアイデアマン。

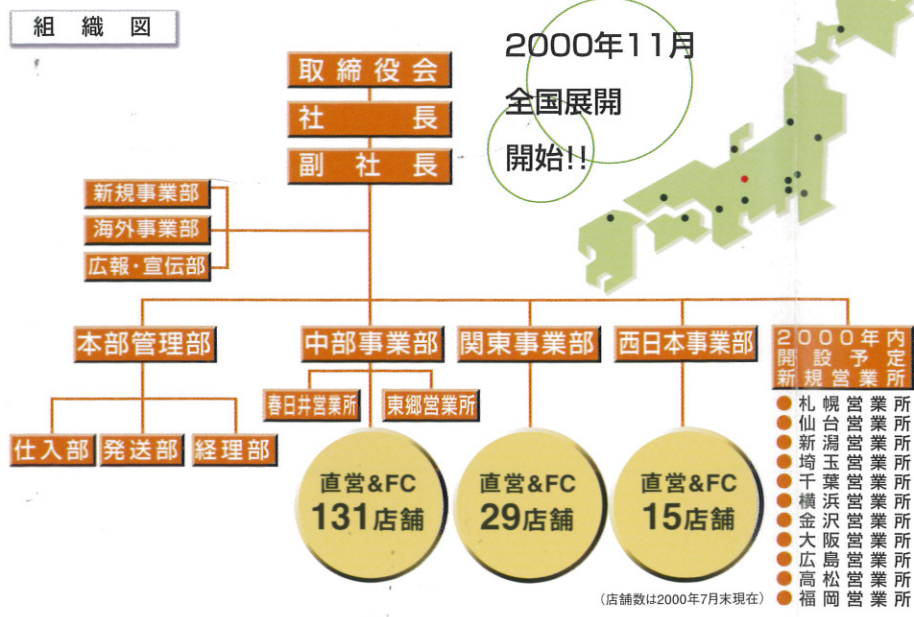


取締役副社長 小竹 均
元証券マン。にこやかな風貌に熱い
情熱を秘めた熱血リーダー。

会社概要	
社 名	コロちゃん株式会社
設 立	2000年5月
代 表 者	小竹守
事 業 内 容	コロちゃんのコロッケ屋のフランチャイズ事業及び店舗経営
資 本 金	2億円
主 要 株 主	株式会社キャッツ(東京証券取引所2部上場企業)
主 要 取 引 銀 行	十六銀行
店 舗 数	175店(2000年7月末現在)
社 員 数	250名(アルバイト・パート含)
本 社	〒509-7205 岐阜県恵那市市長島町中野357-5 TEL (0573) 25-5951 (代) FAX (0573) 25-7994
中 部 事 業 部	中 部 事 業 部 : 〒486-0845 愛知県春日井市瑞穂通3-15 TEL (0568) 86-3301 FAX (0568) 86-3302
関 東 事 業 部	関 東 事 業 部 : 〒193-0835 東京都八王子市千代田2-4-22第3鹿島ビル TEL (0426) 64-4115 FAX (0426) 64-4410
西 日 本 事 業 部 (寺南食糧(株))	西 日 本 事 業 部 : 〒580-0045 大阪府松原市三宅西5-751 TEL (0723) 32-9910 FAX (0723) 36-4179
通 販 事 業 部	http://www.rakuten.co.jp/corochan

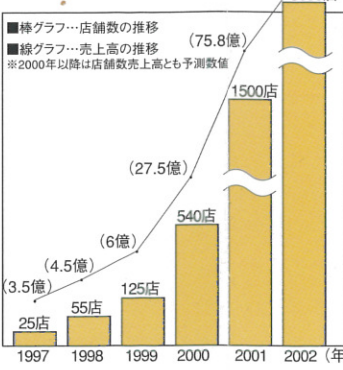
沿 革	
1996年9月	アンテナショップを(株)東海総合企画のFC事業として 岐阜県恵那市にオープン
1997年2月	フランチャイズ1号店を岐阜県真正町にオープン
1998年2月	(株)東海総合企画FC事業部より(有)小竹を分離設立
1998年3月	東海地区にてラジオCM、後にテレビCM開始。テレビ各局、ラジオ各局、 雑誌、新聞等マスメディアからの取材殺到
1998年11月	ニュース「プラス1」(NNN系)の報道により店舗展開を拡大
1999年3月	東京都八王子市に関東事業部設立
1999年8月	100店舗突破(※アフリカ1号店オープンに向け準備)
1999年10月	愛知県東郷町に中部事業部設立
1999年10月	関東地区にてラジオCM開始
2000年2月	大阪府松原市に西日本事業部設立
2000年4月	CTV「NNNDキュメント'00」番組提供
2000年5月	新会社コロちゃん株式会社設立
2000年7月	関西地区にてラジオCM開始

活躍の場は無限大。組織力と個人力で
フランチャイズ加盟店をバックアップ。



2002年、全国に3000店舗展開を計画。私たちに、
実現できる夢があります。

この不況下において圧倒的な支持をうけるコロちゃんのコロッケ屋。
バブル期に踊ったハイリスク・ハイリターン・の虚業とは対象的な、
1個50円(やさしいお金)のコロッケを扱う実業が、今の、またこれか
らの時代に求められているものだからだと、私たちは考えます。今
後数年の間に日本全国はもとより、アフリカをはじめ、アメリカ、アジア
など海外にも私たちの(やさしい笑顔)を展開してゆきます。



日本の食卓に親しまれて約100年。
一過性の「ブーム」で終わらない本物の
商品力があります。

■コロッケ(ジャガ芋)のルーツは遠く南米ペルーから
時は大航海時代の15世紀。南米ペルー インディオの主食「ジャガ芋」
が、ヨーロッパに渡りました。当時のヨーロッパは(特にドイツを中心
とした北ヨーロッパ)荒れた土地、厳しい気候のため人々は絶えず
食糧不足に悩まされていました。プロシャの王、フリードリヒ2世
がペルーから渡来した「ジャガ芋」に目をつけ普及させ、以後ヨー
ロッパ全土で貴重な食糧となったのです。

■コロッケのお初目は高級なフランス料理
日本に初めてコロッケが紹介されたのは文明開化の明治時代。様々
な舶来文化と共にフランス料理のクロケットが「コロッケ」として大
衆化され、以来平成の今に至るまで約100年間、家庭の人気
NO.1のおかずになるほど日本の食卓に親しまれています。

■国内はもとより海外進出も着々と進行中
現在、年間約20億個のコロッケが日本の食卓で食されています。
その市場は2000億とも3000億とも言われ、またこの数値は、けっし
て一過性のブームでは終わらない堅実な将来性があるものと、私
たちは考えます。又、日本だけでなく、アフリカ、欧米、アジアなど海
外市場を視野に入れた(日本発(初)コロッケのファーストフード
チェーン)の展開を計画しております。今後5年間で国内4000店、
海外1000店、売上500億円を目指しております。



コロちゃんのコロッケ屋の特徴			
あげたて 北海道生産男 爵芋をベースに 使い、野菜入り パン粉で包んだ、 アツアツのコロ ッケをお客様に 提供。	安 価 1個50円からと 安価な値段だか ら、惣菜として、 おやつとして、 誰もが手軽にご 利用。	少スペース 2坪程度の駐車 場1台分のスぺ ースで運営でき ます。	少 資 金 開店資金280 万円(直ぐ(2 ~3ヶ月)リター ンとして事業を スタート。
少 人 数 従業員(パート さん)1人でも運 営できます。	副 収 入 家計や事業の 副収入源として 最適。	事 業 化 複数契約で新 規事業としての 展開もできます。	土地活用 遊休地他、余剰 スペースの活用。
人員活用 余剰人員の活 性化。	来店誘致 集客UPにより 相乗効果が生 まれます。	移動型店舗 より良い場所へ 簡単に移動も 可能。	

ちょっとしたデッドスペースを有効に活用。
奥様のサイドビジネスから、企業の事業化まで
幅広く対応するフランチャイズシステムです。



コロちゃんの
コロッケ屋
私にもできました。
名古屋の下町大須にて、ワインとコロ
ッケの併設店です。ミスマッチな感覚が若
者に大受けです。
大須店FCオーナー 丹下良子さん



■試算表 「コロちゃんのコロッケ屋」標準売上試算表(1店舗あたり) (単位/円)			
1日の販売個数	500個	1000個	試 算 基 準
1日あたり売上	34,000	68,000	売上構成(コロちゃん70%・その他30%) より平均単価68円
1月あたり売上	850,000	1,700,000	25日営業・消費税込み
仕入原価	437,750	875,500	原価率51.5%
消費 税	21,887	43,775	税率5%
販売管理費(月)	282,500	381,000	
内 訳	人 件 費	192,500	245,000
	油 代	32,000	63,000
	パッケージ	15,000	30,000
	電気・ガス	13,000	13,000
	ロイヤリティ	30,000	30,000
純 利 益 (月)	107,863	399,725	仕入原価の7%か、3万円のいずれか低い方

1店舗あたり標準初期費用	
ブ ー ス 制 作 費	¥1,000,000
厨 房 設 備 費	¥ 700,000
販 売 促 進 費	¥ 400,000
備 品 消 耗 品	¥ 200,000
加 盟 料	¥ 500,000
合 計	¥2,800,000 (概算)

標準タイプ店内平面図

